

若者の雇用対策

平成28年2月4日
取りまとめ担当課
労働政策課
内線 3408

若者の就労支援

県内就職希望者の就労を支援し、定着を促進します。

若者の就職支援の充実

- ワンストップで一貫した就職支援を行い、正社員として県内企業に就職し、定着することを支援します。
 - ・若者就職支援(ジョブカフェ運営) 【予算額:80,412千円】(労働政策課)
 - ・離職者等再就職訓練(うち正規雇用を目指す若年者向け訓練5コース) 【予算額:24,079千円】(産業人材育成課)
- 大学等と連携し、地域が求める人材の育成や若者の地元定着を推進します。
 - ・大学等連携 【予算額:1,795千円】(企画課)
地(知)の拠点大学による地方創生推進事業の推進(新規)、ぐんま地域・大学連携協議会の枠組みを活かした若者定着促進(新規)等

Gターンの促進

※「Gターン」とは、群馬のアルファベットの頭文字「G」と「U・Iターン」をかけた造語です。

- 群馬で働く意欲を持っている県内外の大学生等が県内で就職できるよう、ぐんまちゃん家などの県外施設も活用しながら、強力に支援します。
 - ・Gターン全力応援 【予算額:57,908千円 一部新規】(労働政策課)
 - ・本県出身学生と群馬で働く社会人との交流イベント「Gターンミーティング」や、これまで東京で開催してきた「Gターンカフェ」を関西でも開催
 - ・「Gターン倶楽部」の運営、群馬県独自の学生向けインターンシップ「Gターンシップ」の実施、ぐんまちゃん家等を活用したU・Iターン就職相談、学生向けセミナーの開催等
 - ・大学生等県内就職促進(就職面接会の実施) 【予算額:900千円】(労働政策課)

人生設計を描く力の育成

若者の職業的な自立や社会的な自立に必要な能力を育て、それぞれの人生設計を描ける力を育成します。

職業的自立に必要な力の育成

- 発達段階に応じたキャリア教育を推進し、時代に応じた勤労観や職業観を根付かせます。
 - ・キャリア教育推進 【予算額:914千円】(義務教育課)
 - ・キャリア教育サポート 【予算額:546千円】(高校教育課)
 - ・高大連携プロジェクト 【予算額:128千円】(高校教育課)
 - ・社会人講師活用 【予算額:1,253千円】(高校教育課)
- 社会の実態に即したキャリア教育を体系的に実施する体制を整備します。
 - ・キャリア教育研修 【予算額:45千円】(総合教育センター)
 - ・県立女子大キャリア支援センター運営 【予算額:5,436千円】(女子大学)
- 産業構造の変化、技術の進歩等に柔軟に対応できるものづくりを担う人材の育成を図るとともに、家庭や地域、産業界との連携を深め、職業意識の醸成や、より実践的な職業教育を推進します。
 - ・産業技術専門校運営 【予算額:218,720千円】(産業人材育成課)
 - ・産業・教育連携若年者育成 【予算額:1,800千円】(産業人材育成課・高校教育課)
 - ・次代を担う職業人材育成 【予算額:12,199千円】(高校教育課)
 - ・高校生等インターンシップ推進 【予算額:541千円】(高校教育課)